

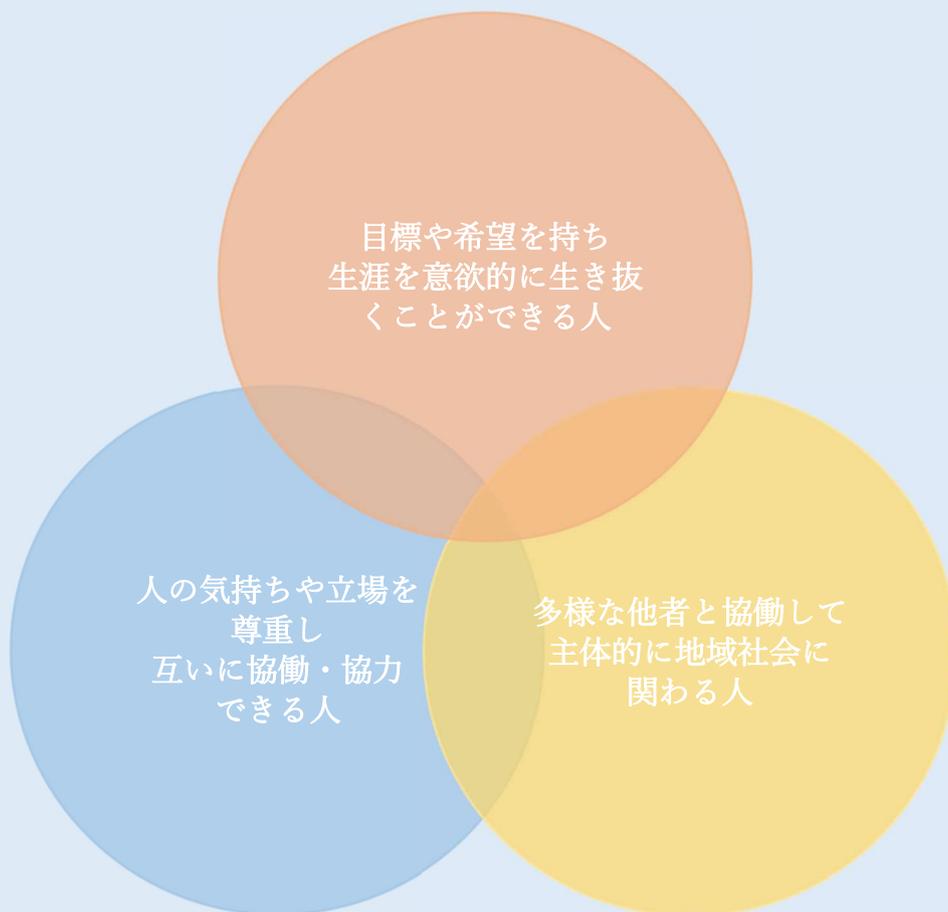
尼崎市教育振興基本計画概要版 (令和6年度重点取組など)

教育の基本方針

未来志向の教育

個の尊厳や人権の尊重

家庭・地域社会との連携（子どもの視点に立った教育）



教育委員会

基本的な方針を定め、今後の目指す方向性を示すとともに、学校園・家庭・地域社会が一体となった教育・学習活動が促進されるよう努めます。

学校園

基本的な方針を踏まえ、校園長のリーダーシップの下、家庭・地域社会と一体となった教育活動に努めます。

家庭・地域社会

自らも生涯にわたって学び続け、地域社会の活性化に努めるとともに、地域ぐるみで子どもの育ちの支援に努めます。



1 就学前教育 —後伸びする力や生きる力の基礎などを育成—

- ・幼児期に求められる5領域に係る教育の一層の充実による後伸びする力や生きる力の基礎の育成
- ・就学前教育を取り巻く状況を踏まえ、保育所や認定こども園なども含めた就学前教育のあり方の検討、公立施設の役割の整理の実施

令和6年度の重点取組

- ・就学前教育施設に共通する教育内容の充実策や官民幼保の連携方法、更には、今後の市立幼稚園に求められる機能・役割の再整理や少子化を見据えた効果・効率的な運営体制等について、「尼崎市就学前教育ビジョン」に基づいた計画や取組を推進します

2 義務教育 —確かな学力の保証・自己肯定感の醸成—

- ・全国学力・学習状況調査、あまっ子ステップ・アップ調査、尼崎市学びと育ち研究所の研究の結果などを踏まえ、指導力の向上を図り、確かな学力を保証
- ・全国平均や他者との比較だけでなく、児童生徒一人ひとりの成長に着目し、自己肯定感を醸成



令和6年度の重点取組

- ・市立小学校の児童が、校外学習で尼崎城と歴史博物館を見学し、尼崎市の歴史を学ぶことで、自分たちの住む町である尼崎への誇りと愛情を育みます
- ・市立小学校及び特別支援学校の児童・生徒に対し、電子図書館のIDを学校単位で付与し、各学校におけるタブレットを活用した学習活動や家庭での読書活動を推進します
- ・市立中学校の生徒が、将来に渡ってスポーツ、文化・芸術活動に親しむ機会を確保するために進めている、「地域クラブ活動」の取組について、令和6年度は、中学校のモデル校において、対象部活動数の拡充などを行い、一層の推進を図ります

3 高等学校教育 —市立3校の特色化・これからの社会で求められる力の育成—

- ・市立高等学校3校それぞれの特色、普通科、体育科、ものづくり機械科、電気情報科、商業学科それぞれの特徴を踏まえた、高等学校教育の一層の充実
- ・これからの社会において共通して求められる、自ら考え、判断し、表現する力の育成

令和6年度の重点取組

- ・国際総合類型で尼崎高等学校に入学した生徒に対して、グローバル社会で活躍するために必要な語学力（英語）の向上や資質・能力の育成を目的として、新たな教育プログラムを令和6年度より2年生も対象に加えて実施します



4 豊かな心の育成、いじめ防止

－他人の気持ちが分かる児童生徒の育成・いじめを予防、対処できる教育の実施－

- ・多様性を受容し、相手の気持ちになって考えることができる、他人の気持ちが分かる児童生徒の育成
- ・いじめはどこでも起こるものとして、予防・対処できる教育の実施、自身も仲裁者になることができる力の育成
- ・深刻ないじめ等が発生した場合に、被害者に寄り添った丁寧かつ適切な対応ができる体制の整備

令和6年度の重点取組

- ・いじめや体罰対応等、弁護士という専門的な立場から助言を得て適切に対応できるように、スクールロイヤーを設置します

5 不登校対策

－児童生徒一人ひとりに寄り添った教育－

- ・不登校にならないようにするための学校づくり、不登校児童生徒の学校外の居場所、学習環境の確保や親への支援、子どもの育ち支援センターとの連携などによる支援
- ・児童生徒の抱える困難に応じた支援策の実施

令和6年度の重点取組

- ・誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策・支援の一つとして、多様性を認める学びの場を整備するため、新たな組織において柔軟な教育カリキュラムの編成などが可能な『学びの多様化学校』の設置に向けた検討を進めます
- ・不登校には至らないものの、不登校傾向にある児童生徒も多く存在するため、未然防止（発達支持）の視点から、教室での学びに「しんどさ」を抱える児童生徒の居場所・回避場所として『校内サポートルーム・エリア』を整備します
- ・支援が必要な子どもの早期発見・支援、課題の困難化・重大化予防のため、学校などの教育現場を基盤に関係機関と連携し、子どもの思いに寄り添って福祉的援助活動を行うスクールソーシャルワーカーを増員します



6 特別支援教育

－インクルーシブ教育システムの展開－

- ・様々な人々が生き生きと活躍できる共生社会の形成の基礎となる特別支援教育の実現
- ・合理的配慮の提供と、その基礎となる環境整備に取り組み、児童生徒の実態に応じて、多様な学びの場で適切な教育を受けることができるよう、インクルーシブ教育システムを展開

令和6年度の重点取組

- ・特別支援教育の基礎となる環境を整備するため、要配慮児童生徒が在籍及び進学予定の学校のバリアフリー化（エレベーターの設置）を進めます



7 教育環境の整備 – 未来社会を生きるための教育環境の実現 –

- ・全市的な公共施設マネジメントの基本方針を踏まえた、学校園施設の適切な維持管理の推進
- ・各学校園が児童生徒や地域のニーズに応じて、教育環境を整えることができる環境づくり
- ・積極的な ICT の活用など、未来社会を生きるための資質や能力が身に付けられる環境の実現

令和 6 年度の重点取組

- ・物価高騰により食材費が上昇し、学校給食費においても増額が必要となるが、保護者の負担軽減を図るため、物価高騰相当分を公費で負担します



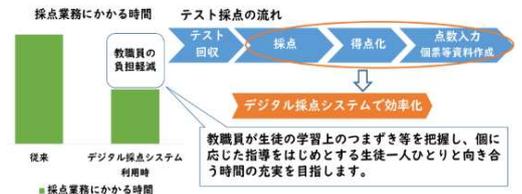
8 教員の育成・勤務環境の整備 – 児童生徒と向き合える環境の整備 –

- ・教員一人ひとりのキャリアプランを踏まえた幅広い研修体系の構築による計画的な人材育成、バランスの取れた人事配置の実施
- ・教員が児童生徒と向き合う業務に一層注力することができる環境の整備

令和 6 年度の重点取組

- ・全ての市立中学校・高等学校の定期試験等の採点業務において、デジタル採点システムを活用し、教職員の業務の効率化及び負担軽減を図るとともに、採点結果の分析機能等を活用し、生徒の学習上のつまずきを解消し、教員の授業改善につなげます
- ・昨年度に引き続き、市立中学校への部活動指導員を増員し、指導体制の充実と教員の負担軽減を図るとともに、地域移行に向けた指導者の確保につなげます

デジタル採点システム 導入効果



9 学校園・家庭・地域社会一体となった教育の充実

– 学びの活動の輪が広がり、循環する仕組みづくり –

- ・地域学校協働活動をきっかけとした、学びの活動の輪が広がり、循環する仕組みづくりの推進
- ・生涯学習プラザなどと連携し、市民それぞれに適した学びを通じた、人づくり、つながりづくり、地域づくりの推進

令和 6 年度の重点取組

- ・学校と地域との連携・協働をさらに推進し「地域とともにある学校づくり」を実現するため、継続して全市立小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校において「コミュニティ・スクール」の導入校を順次拡大するとともに、全市立小学校に配置している地域学校協働活動推進員を、コミュニティ・スクールの導入に合わせて、順次、市立中学校、高等学校及び特別支援学校においても配置します

10 文化・教養・スポーツ施設を活用した教育の提供

－地域の歴史、読書、スポーツに親しむ機会の提供－

- ・まちの魅力向上やシビックプライドの醸成、学ぶ機会の創出、生涯を通して学び、スポーツに親しめる環境づくり

令和6年度の重点取組

- ・旧尼崎紡績本社事務所の敷地を市民等の利用に供するよう整備し、敷地を活用したゆとりと賑わいの創出を図るとともに、建物の歴史的・文化的価値を内外にPRします
- ・各地区生涯学習プラザ等の図書室において、指定管理者やボランティアと連携し、親子向けの読み聞かせや図書関連講座の実施、季節に応じた特集展示等を行い、読書を通じた学びの機会の充実を図ります
- ・大井戸公園での北図書館と貸館機能を融合した新図書館の整備に向けて検討を進め、地域住民に親しまれる学びと交流、魅力発信の拠点づくりに取り組みます
- ・尼崎市公共施設マネジメント基本方針（方針1：再編）に基づき、武庫健康ふれあい体育館の建設に引き続き、老朽化が著しい大庄体育館及び老人福祉センター千代木園の機能を統合した新体育館を整備します

